

2016年7月度 活動報告

7 月	1	日	とちぎ消費者リンク設立準備会、とちぎコープ理事学習会講師(会長理事)
	2	日	いわき四倉仮設住宅でのお茶会
	5	日	栃木県県民生活部くらし安全安心課とのMCA無線訓練
	7	日	とちぎ消費者カレッジ(自治医科大学)
	8	日	日生協中央地連2016年度第1回大規模災害対策協議会、栃木県商工会議所連合会訪問
	11	日	第2回くらし部会、栃木県県民生活部部長へ総会終了報告
	12	日	第1回常務理事会、栃木県生協連災害対策交流会
	14	日	食品安全セミナー「食品表示について」(佐野市城北地区公民館)
	15	日	とちぎコープエリア委員学習会講師(会長理事)
	16	日	NPO法人とちぎ消費者リンク設立総会
	19	日	第3回とちぎ消費者ネットワーク幹事会、子育てネットワーク(栃木市)
	21	日	栃木県保健福祉部部長へ総会終了報告
	25	日	とちぎ食の安全・安心推進会議
	28	日	栃木県県民生活部へ「とちぎ消費者リンク」設立総会報告
29	日	栃木県労働者共済生協(全労済)総代会、中央地連第1回組合活動委員会	

【7月度の振り返り】

◇機関運営

11日(月) 第2回くらし部会
12日(火) 第1回常務理事会

◇行政関係

・懇談会・審議会への参加
25日(月) とちぎ食の安全・安心推進会議
・その他行政関係
11日(月) 栃木県県民生活部部長へ総会終了報告
21日(木) 栃木県保健福祉部部長へ総会終了報告

◇ネットワーク活動

7日(木) とちぎ消費者カレッジ(自治医科大学)
8日(金) 栃木県商工会議所連合会を訪問し「消費者リンク」の理事会役員構成について協議
14日(木) 食品安全セミナー(佐野市城北地区公民館)
19日(火) 第3回とちぎ消費者ネットワーク幹事会
19日(火) 子育てネットワーク(栃木市)
28日(木) 栃木県県民生活部くらし安全安心課へ「とちぎ消費者リンク」設立総会報告

◇被災地支援、防災

2日(土) いわき市四倉仮設住宅でのお茶会
5日(火) くらし安全安心課との無線訓練
8日(金) 中央地連第1回大規模災害対策協議会
11日(月) BCP短期策定ワークショップ
12日(火) 栃木県生協連災害対策交流会

◇会員生協、総代会

1日(金) とちぎコープ理事学習会講師(会長理事)
15日(金) とちぎコープエリア委員学習会講師(会長理事)
29日 栃木県労働者共済生協(全労済)総代会

◇その他

1日(木) とちぎ消費者リンク設立準備会
16日(土) とちぎ消費者リンク設立総会
29日(金) 中央地連第1回組合員活動委員会

県連活動

1. 機関運営

- 7月11日（月）、第2回くらし部会を開催しました。
2016年度の学習会計画、うつのみや食育フェア、ECO テック&ライフとちぎへの出店計画、食と農をつなげる会の事前会議日程などについて話し合われました。
- 7月12日（火）、第1回定例常務理事会を開催しました。
議題は、報告・承認事項として、活動報告と次月以降の取り組みの件、役員報酬決定の件、審議事項として、次月度以降の取り組みの件、理事会付議議案決定の件、顧問選任の件でした。議案は全て確認されました。

2. 県連学習会（2016年度開催準備）

- 今年度の『理事・幹部職員定期学習会』の開催準備を進めました。
様々な社会的な問題についての学習を深める場として、年間10回の定期学習会を開催致します。

3. 行政関係

〈懇談会・審議会への参加〉

- 7月25日（月）、とちぎ食の安全推進会議に会長理事が出席しました。
生産段階等における食の安全・安心（主に放射性物質）について、及び「平成27年度栃木県食品衛生監視指導計画」の実施結果について、を議題に協議が行われました。

〈その他〉

- 7月11日（月）に、栃木県県民生活部部長 和田裕二氏を、7月21日（木）に、栃木県保健福祉部部長 近藤真寿氏を訪問し、総会の終了報告を行いました。

4. その他

- 7月16日（土）、特定非営利活動法人「とちぎ消費者リンク」設立総会が行われました。
設立代表者の山口益弘弁護士からの開会あいさつの後、設立趣旨書、定款、事業計画など6つの議案が提案され、全ての議案が確認されました。総会後には、坂東久美子消費者庁長官による記念講演「消費者行政が目指すものと適格消費者団体に期待される役割」が行われました。
「とちぎ消費者リンク」第1回理事会にて、副理事長に竹内会長理事が、理事に中田専務理事が選任されました。
- 7月28日（木）栃木県県民生活部くらし安全安心課を訪問し、とちぎ消費者リンク設立総会の報告を行いました。
- 7月29日（金）中央地連第1回組合員活動委員会に出席しました。



ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 7月14日(木)、栃木県との共催により、佐野市城北地区公民館にて「食品表示について」をテーマに、「食品安全セミナー」を開催しました。(参加者：100名)

日本生協連の鬼武一夫氏による基調講演：「新しい食品表示について」の後、付箋にて受け付けた質問について、鬼武講師から答えて頂きました。また、栃木県保健福祉部生活衛生課の八木沢和夫班長より、報告「食品の安全性に係る県の取組について」報告がありました。



子育て層にも参加しやすいよう託児を設け、午前中の開催としました。佐野市を中心に、幼稚園の保護者へチラシ配布を行いました。参加者から寄せられた質問については、Q&A形式にてホームページにアップロードしました。

- ・新しい食品表示への変更の主旨や経緯、また主な変更点について、再認識することが出来ました。
- ・食品表示は前から気になり、商品を手取るたびにみていました。たくさん表示が入って、より多くの情報が得られることが分かりましたが、加工助剤や遺伝子組み換えの情報など、まだまだ知りたい事があります。
- ・日頃、表示を見て買い物をしています。でも、添加物など良くわからないものが多すぎて、迷う事が多いです。今日、お話を聞いて、何事もバランスのとれた食事と運動、休養が大切だと思いました。
- ・特定保健食品、機能性表示食品などの区別が良く理解できていなかったのも、大いに勉強になりました。評価の方法や責任などが、ここまで違うとは驚きです。
- ・以前から塩分の表示方法がバラバラで分かり難いとの声がたくさんあったので、統一されることが分かり良かったです。

2. とちぎ消費者ネットワーク

- 7月19日(火)、第3回幹事会を開催しました。

幹事の「弁護士・服部有氏」を講師に、学習会「公益通報者保護法の改正をめぐって」を行いました。公益通報者保護法の概要と、法改正の検討状況について詳しくお話いただきました。国民を守る為の法律であるにもかかわらず、被通報事業者が不利益取得の禁止規定に違反した場合の刑事罰や、行政的措置についての規定が無いことなど、現行法の問題点についての解説もありました。

また、参加メンバーの交代があり自己紹介が行われました。今年度の「消費者問題学習会」のテーマ選定にあたっては、「消費者トラブルアンケート」の結果から見えてきた内容をもとに、各団体から案を持ち寄ることになりました。とちぎ消費者カレッジの開催状況、準備状況について報告がありました。

(とちぎ消費者カレッジ)

日時	開催校	講師	演題	対象	人数
7/7 16:45-	自治医科大学 医学部教育研究棟 1階 講堂	NPO 法人とちぎ消費生活サポ ートネット理事 山田英郎氏	それってマルチ商法かも・・・「簡単に儲かる話はありません」～好奇心や軽い気持ちで甘い誘惑にご用心～	1年生	110人
9/21 10:25-	佐野短期大学	NPO 法人とちぎ消費生活サポ ートネット理事 麻生芳子氏	未定	1・2年生	500人
12/8 OR12/20	宇都宮共和大学	弁護士 小倉崇徳氏	(仮) 奨学金問題	全学年	60人
11/17 14:40-	作新学院大学	NPO 法人とちぎ消費生活サポ ートネット理事 山田英郎氏	未定	2年生	
11/5 16:20-	〃	〃	未定	2年生	

開催日時、開催校、講師が決定しているのは、上記の5会場です。他に、作新学院女子短期大学部、國學院大學栃木短期大学、宇都宮大学(2回)、栃木県農業高等学校の5会場で開催予定です。

被災者支援活動 防災の取り組み

1. 東日本大震災、福島第一原事故避難者支援

- 7月2日(土)、いわき市四倉仮設住宅でのお茶会を開催しました。
参加者は11名、スタッフ12名でした。来年3月の仮設閉鎖を控え、参加者の方も、家と仮設を行き来し、荷物の片づけや、帰宅の準備をすることが増えてきているようです。津波や地震などで家が被害に遭われた方は復興支援住宅に住まわれるとのことですが「家賃が高いから、今後の生活が不安」との声も聞こえてきました。
- 7月5日(火)、みやぎ生協さんからの報告をもとに、「3.11を忘れない～被災地のいま～として、第35回ひとの復興～被災した人たちとともに地域をつくり上げていくボランティア～」を、ホームページにアップロードしました。

2. 熊本地震緊急支援募金

- 各会員生協から栃木県連の口座に寄せられた募金総額は、17,673,342円となりました。
6月末を募金の第1次締め切り日として、栃木県連へ寄せられた募金は、被災地の被害状況をもとにした日本生協連の分配比率（熊本県：98%、大分県：2%）を参考に、熊本県生協連へ17,173,342円、大分県生協連へ500,000円を義援金として送金いたしました。
県連で開設した緊急支援募金振込口座の開設期間は、当初予定（6月末まで）を9月末まで延長しました。今後の募金については、8月31日(水)を2次締め切り日として、寄せられた募金の全額を熊本県生協連へ送金する予定です。

3. 防災の取り組み

- 7月5日(火)、栃木県くらし安心安全課とのMCA無線訓練を行いました。
栃木県生協連では栃木県と「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を締結しています。災害発生時に電話などの通信手段が使用できない場面を想定して、県の対応窓口であるくらし安全安心課との間で、無線の使用法や電波状況の確認を行いました。
- 7月8日(金)、日本生協連中央地連主催の「第1回大規模災害対策協議会」に参加しました。
- 7月11日(月)、栃木県などが主催する「BCP短期策定ワークショップ」に参加しました。
- 7月12日(火)、栃木県生協連「災害対策交流会」を開催しました。
みやぎ生協の五十嵐桂樹氏を講師に招き、「生協における事業継続計画（BCP）策定について」講演いただいた後、4つの分散会に分かれて講演の感想を中心に交流を行いました。県外からも5団体（7名）の参加がありました。BCP未策定の生協にとっては、策定する上での参考に、策定済みの生協にとっては、見直しの機会となりました。

8月度の活動予定

8 月	1	日	MCA無線訓練	
	2	日	農薬危害防止研修会	
	4	日	総合防災訓練第3回全体会議、消費者リンク事例検討委員会、パルシステム茨城来協	
	5	日	栃木県県民生活部くらし安全安心課との意見交換会・懇親会	
	8	日	栃木県・壬生町防災図上総合訓練	
	9	日	定例理事会 幹事会	
	25	日	食の安全ネットワーク第3回世話人会	6県連合同研修会25日～26日
	26	日	生物多様性国際会議	26日～28日
	28	日	栃木県・さくら市総合防災訓練	
	29	日	とちぎ消費者リンク会議	

8/11～16 栃木県生協連は夏季休業致します